

協定留学近況報告書

記 入 日	2018年 11月 29日
留 学 先 大 学	リヨン政治学院
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input checked="" type="checkbox"/> その他: Diploma of French and European Studies という英語コース
留 学 期 間	2018年9月ー2019年5月
明 治 大 学 での 所 属	国際日本学部国際日本学科__専攻 / __研究科__専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

入学許可証が届くのが遅かったので全ての手続きが遅くなってしまい、焦りました。他の留学先に比べて学校が始まるのが遅いので当たり前かもしれませんが…他の留学先の人に進捗状況を聞いても焦るだけなので落ち着いて一つずつ手続きを進めてください。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: 長期学生ビザ	申請先: 在日フランス大使館(広尾)
ビザ取得所要日数: campus France 登録から約1か月、大使館に行ったら1~2週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 15000 円(Campus France 登録料)、大使館で6000 円ちよつと(値段はレートによって変わります。現金支払いなので、小銭をたくさん持って行ってぴったり出せるようにしました。)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

-長期ビザ申請書
 -移民局(OFI)提出用フォーム
 -証明写真
 -財政証明書(英文。銀行で発行してもらう。余裕を持って用意した方がいいです。)
 -財政証明書の同意書…口座の名義が自分ではない場合、名義人からの同意書とパスポートのコピーを用意。同意書は大使館ホームページからコピーできます。
 -パスポート
 -入学許可書(PDF のコピーでしたが、大丈夫でした)
 大使館ホームページに、必要書類が一覧で掲載されているので、抜けがないようにきちんと順番も揃えて提出してください。

具体的な申し込み手順を教えてください。

Campus France(インターネット)でアカウントの作成→受理され次第フランス大使館で申請→申請時に預けたパスポートとOFIIの提出用フォームが返却される(自分で取りに行く/申請時に用意した封筒で郵送してもらう)
 -交換留学生のみが予約なしで申請できる日がありますが、時間が限られている上に時期的にたくさんの方が来るので、結構並びます。私も最初は予約しようと思ったのですが、2週間後からしか予約枠が空いておらず、早く申請がしたかったので待ち時間覚悟で行きました。一時間半待ちました。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接があった方は、どのような質問を受けましたか?

特になし。

ビザ取得に関して困った点・注意点					
Campus France の申請でパスポート、入学許可書、TOEFL スコアなど全てをデータで送る必要があり、スキャンしたりファイルを圧縮して小さくしたりする作業が面倒くさかったので、時間がある時にまとめてやっておいたほうがいいと思います。あと、証明写真は色々な手続きで必要になってくるので、画像データでも持っておくといいです。写真自体もフランスに来てから必要なので、多めに印刷しておくことをおすすめします。					
II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)					
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)					
渡航前に、フランスの学校の事務室から住宅保険の加入を義務付けられました。それがないと寮に入れられないみたいなので気をつけてください。もちろんインターネットから申請可能です。入る住宅保険は学校からは特に指定がなかったので、私は SMERRA という年間 59€ の保険に加入しました。					
III. 現地到着後のながれ					
1. 到着時の様子					
利用航空会社	ANA				
航空券手配方法	成田空港-ブリュッセル空港(ベルギー)乗り換え-サン・テグジュペリ空港(リヨン) ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	Aeroport de Lyon Saint Exupery	現地到着時刻	18:10		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	空港からローヌエクスプレス(特急)と tram を乗り継ぎ 1 時間弱。				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
私は到着時間が遅く空港を出るころには 19 時を過ぎていたので、予約しておいた、空港からシャトルバスが出ている近くのビジネスホテル (ibis) で一泊しました。私の寮には備え付けの家具はあったものの、寝具はなかったので、ホテルに泊まって本当に良かったと思いました。フランスは店が閉まるのも早いので、夕方到着する人はホテル泊を強くおすすめします。精神的にも、身体的にも楽です。					
大学到着日	9 月 5 日 13 時頃(寮到着時間)				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()				
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()				
住居の申込み手順	渡航前にフランスの学校の事務の方から寮を予約してあるとの連絡を頂きました。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?					
寮についてのお知らせは渡航の2か月前にメールで届きました。特にトラブルはありませんでしたが、私の寮は内装などの写真はなかったため、到着するまで部屋の情報が何もなく不安でした。寮の定、部屋には必要最低限の家具しかなく、揃えるものが多くとても大変でした。フランスでは、日曜日は大型ショッピングモールも含めほとんどのお店が閉まっていて、スーパーも午前中しか営業していないので日曜日に到着する場合は要注意です。					

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月12日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	ほとんどの内容がフランス語でしたが、たまに英語も話してくださいました。 分からないところは後で事務の方に聞いたりしました。
留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月17日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
<p>移民局(OFl)に申請をする必要があります。到着してすぐに書類を郵送か直接持っていく必要がありますが、私は寮と同じ建物に窓口があったので私は直接出しに行きました。申請後1か月程で郵送で書類が送られてくるはずなのですが、私は未だに届いていません。問い合わせしてみたところ、間違った住所で登録されて、違う場所に書類が送られてしまっていたみたいで、メールで書類を送ってもらいました。滞在三か月以内に手続きを完了させないといけないので、おかしいな、と思った時点で問い合わせるようにしてください。だいたい提出から2か月以内には他の人は書類が届いていたような気がします。</p>	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
住宅補助(CAF)の手続きと銀行口座を開設する予定	
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
寮の支払いは直接窓口で行うので今のところ必要はありませんが、今後住宅補助(CAF)の手続きで必要になるので BNP PARIBAS という銀行で開設する予定です。なので、手続きの詳細は他の方を参考にしてください！申し訳ないです。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
<p>しました。現地で Free という会社の sim カードを購入しました。Sim フリーの携帯じゃないとこっちの通話会社の sim カードは使えないらしいので解除してくのを忘れないようにして下さい。初期費用に+10€かかりますが、月 19.99€で 100GB までのインターネットと通話が使い放題なので結構良いです(2018年11月現在)。free の店内にある自動販売機で購入できます。</p> <p>日本で使っていた sim カードはちゃんと保管しておいてください！日本に帰ったらまた使うと思うので。</p>	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に(10月5日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
<p>所定の紙に希望する授業を書いて事務室に提出しました。授業が開始されてから登録締め切りまでには余裕があり、実際の授業を受けてから決められるので焦らなくて大丈夫です。</p>	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
<p>出発前に学校のパンフレットの pdf を見て、希望の授業を word にまとめて提出しましたが、実際に開講される授業とは違うものもあったので、事前提出は直接履修登録と関係はなかったかと思います。</p>	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	Europe' s nuclear independence	French Politics	Weak parties, weak democracies				
9:00							
10:00	(Economy Crisis) ※11・12月開講	フランス語		フランス語		午前中はマルシェやスーパーで一週間分の食料を調達して、午後は授業の復習をしたり、家でのもんびりしています。 友達とホームパーティーをしたり、カフェに行っておしゃべりしたり、南仏やイタリアに週末旅行をすることもあります。	
11:00							
12:00							
13:00							
14:00		(Economy Crisis)					
15:00			フランス語				
16:00		16:30~18:30 19 th century imperialism		Justice and democracy	Unification of Italy		
17:00							
18:00	The US-UK relationship		(Economy Crisis)				
19:00							
20:00				ダンス部の練習			
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

留学先の大学であるリヨン政治学院は、グランゼコールと呼ばれる高級官僚を目指すような人が集まる学校です。フランスの学校の中でもエリート校であるため、現地の学生のみならず、留学生もレベルの高く学習意欲に溢れた人たちが集まります。私は今現在、留学生を対象にした Diploma of French and European Studies というオールイングリッシュのコースを受講しています。授業は政治学院らしく、政治学や国際関係について学ぶことが多いです。授業では常に頭をフル回転させながら戦っていますが、どの授業も非常に難しく自分の知識の無さを痛感する日々です。グループでその週のテーマに沿ったエッセイとプレゼンテーションを作成して発表するゼミ形式の授業があるのですが、今まで受けたことがない形の授業な上に、短い準備期間にも関わらず完成度の高い発表をしていくので、毎週緊張感があり一番苦戦しています。落ち込むことも多い日々ではありますが、一緒に勉強してくれるネイティブの子や同じ境遇の日本人の子達に助けられながら、必死に食らいついて頑張っています。課外活動として、私は学校のダンス部に入部しました。入部試験もあったので不安でしたが、無事に合格し、現地の学生に混じって練習をしています。コーチがおらず何から何まで自分たちで決めるのでよく話し合いをするので、やはり語学の面で苦労しますが、私にとっては圧倒的マイノリティーを楽しめる場所です。三月にフランス全国の政治学院対抗のコンテストが今年はパリで開催されるので、それに向けて頑張っています。

生活面では、フランス語が必要不可欠です。予想以上に英語が通じません。これは実体験です。英語の授業をとるからとフランス語がほとんど話せない状態で渡仏しましたが、本当に苦労しました。今では、週8時間のフランス語の授業の甲斐もあって9月の時よりは少し話せるようになった感じはします。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

勉強面では、とにかく少しでも話せるフランスを増やしておくのと、紙媒体じゃなくていいので新聞を読んで、国内外問わず今世界がどう動いているのかということにアンテナを張っておくことをおすすめします。特に、日本人として日本の政治、経済、歴史、文化などはちゃんと勉強して英語で説明できるようにした方がいいです。教授によっては、～人はこの教室にいるか？と自国の場合はどうなっているか質問してくることもあるし、プレゼンの質問で聞かれたりもします。交換留学生として海外に行く、ということは自分の学校の看板だけではなく、“日本”という国を背負っていることも忘れてはならない、と気づかされました。知識があっても損はありません。興味があるところからいいので、日本にいるうちから新聞や本、もちろん普通の授業からも様々なことをどんどん吸収して行って下さい。

散々大変だと言ってきたので、少し不安にさせてしまったかもしれません。現実問題として留学は如何なるプログラムであれ、ただ“楽しい”だけでは終われないと思います。今までに経験したことのないような大きな壁にぶち当たって、自分の不甲斐なさに涙する日もあるでしょう。しかし、それ以上に刺激的で心躍る経験ができるのも事実です。努力して、壁を乗り越えた先の景色が見られるのも、その壁に直面したことのある張本人、あなただけです。だからこそ留学は貴重で素敵な経験だと思うのです。私は留學生活の途中である上に、現在進行形で戦っている課題もあるので、偉そうなことはいえませんが、フランス生活の1/3が過ぎようとしている今、上記のようなことを思ったので書かせていただきました。自分よりはるかに色々な事を知っているクラスメイトや心を開いて相談できる同期、フランス語を教えてくれるフランス語話者の友達、本当にたくさんの“面白い”人たちに囲まれ、助けられ、日々刺激を受けています。勉強であれ、何であれ、“学ぶこと”に貪欲になればなるほど、濃い生活が送れると思います。マイノリティーであることを楽しみながら、フランスはリヨンで勉強してみたいかでしょうか！